

令和 5 年 7 月 27 日

市長定例記者会見

西宮市政記者クラブ 各位

郷土資料館 特別展示「高畑町遺跡展」の開催について

高畑町遺跡は、古墳時代から鎌倉時代にかけてつづく集落跡で、発掘調査により、古代の西宮のムラの様子が少しずつ明らかになってきました。

特筆すべき点として、古墳時代中期(5 世紀後半頃)の木器群が一括して発見されたことがあげられます。5 世紀は、大陸からの技術導入などに伴い社会が大きく変化する画期の一つですが、高畑町遺跡出土木器の構成などからもその様子がわかります。伝統的な道具を継承しながらも、当時最新型の道具を一部で導入している、地方の一般的集落の様子です。さらに、高畑町遺跡では、木器の出土状況から、木器や木材を転用(再利用)するために、湿地状の窪地に一時保管していたと考えられます。また、そこに至るための畦の基礎と考えられる遺構も発掘調査で確認されています。木器には補修痕や別の用途に使われたと考えられるものもあり、当時の人々の木質資源の利用に対する考え方も想定することができます。

一方で、高畑町遺跡出土木器には、地方の一般的な集落には似つかわしくない、編布(アンギン)用の編台が 2 点出土していることも特筆されます。この編台は、高畑町遺跡で規格性のある布を編む体制を整えていた可能性があることを示す重要な資料です。

西宮市では、高畑町遺跡出土木器の資料的な稀少性(5 世紀後半の一括資料)と、古代西宮の地域史復元に欠かせない資料群としての重要性から、博物館での公開と活用を念頭に、科学的保存処理を行っています。本展示では、これら保存処理が終了した資料群について初公開します。

1 事業の概要

(1) 名称

第 38 回特別展示「高畑町遺跡展-出土木器と古墳時代の津門遺跡群-」

(2) 開催期間・日時

令和 5 年 7 月 15 日(土)～8 月 27 日(日) 10 時～17 時(入館は 16 時 30 分まで)

(3) 場所

西宮市立郷土資料館(西宮市川添町 1 5 番 2 6 号)

阪神「香櫨園」駅 6 分・JR「さくら夙川」駅 14 分・阪急「夙川」駅 17 分(いずれも南へ徒歩)

(4) 休館日・観覧料

月曜日・無料

2 関連事業

(1) 特別講演会:8/5(土) 13:30～15:00

(1)～(4) 事前申込不要・当日先着順 50 名

(2) 学芸員講座:8/9(水) 13:30～15:00

(3) 特別講座:8/13(日) 13:30～15:00

(4) 展示解説会:7/29(土)、8/9(水)、8/19(土) 各日とも 10:15～11:00

(5) パネル展示:7/15(土)～8/27(日)

お問合せ先

西宮市 産業文化局 文化スポーツ部 文化財課 担当:森下 俵谷

電話:0798-33-2074